

◆ 薬学部特待生制度（薬学特待生）

対象入試制度：大学入学共通テスト利用選抜〔薬学部薬学科特待生選抜〕

入試制度等の詳細は、33 ページを参照してください。

区 分	一次手続時	二次手続時	後期（10月）	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	80,000円	—	—	80,000円	入学時のみ
授 業 料	—	—	—	—	2 回分納
施設設備費	—	110,000円	110,000円	220,000円	
諸 費	—	29,000円	—	29,000円	
計	80,000円	139,000円	110,000円	329,000円	

<備考>

※ 5 年次の病院・薬局実務実習の際に実習費（65 ～ 70 万円程度）を別途徴収します。

※ 入学後 6 年間、特待生としての資格を継続するには、学生の本分および学則を守り、成績が本学の定める基準（上位 50% 以内）を満たす必要があります。成績基準の確認は、1 年次から 5 年次まで、毎年度末の成績確定後に行います。基準を満たさない場合は、次年度から YASUDA パスポート（薬学パスポート）となります。

◆ YASUDA パスポート

入試制度等の詳細は、8 ページを参照してください。YASUDA パスポートの入学手続きの詳細は、対象者に別途通知します。

◎薬学部

対象入試制度：一般選抜〔前期 A・B・C 日程〕、大学入学共通テスト利用選抜〔前期日程〕

<自宅から通学する場合>

区 分	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	80,000円	入学時のみ
授 業 料	800,000円	2 回分納
施設設備費	220,000円	
諸 費	29,000円	
計	1,129,000円	

<自宅外から通学する場合>

区 分	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	80,000円	入学時のみ
授 業 料	500,000円	2 回分納
施設設備費	220,000円	
諸 費	29,000円	
計	829,000円	

<備考>

※ 5 年次の病院・薬局実務実習の際に実習費（65 ～ 70 万円程度）を別途徴収します。

◎薬学部以外

対象入試制度：一般選抜〔前期 A・B・C 日程〕、大学入学共通テスト利用選抜〔前期日程〕

区 分	合計（初年度納付金額）	備 考
入 学 料	80,000円	入学時のみ
授 業 料	350,000円	2 回分納
施設設備費	220,000円	
諸 費	29,000円	
計	679,000円	

◆ 母子家庭進学支援奨学金制度

対象入試制度：母子家庭進学支援奨学生選抜

入試制度等の詳細は、14 ～ 15 ページを参照してください。入学手続きの詳細は、対象者に別途通知します。

● 認定者は入学料、授業料、施設設備費、諸費を全額免除とします。

<備考>

※ 授業料等諸納付金以外に、留学に係る渡航費やホームステイ費用、実務実習・臨地実習に係る実習費、入学後に実費徴収・購入する諸経費は別途必要です。

※ 入学後、転学部・転学科や退学時、母子家庭の環境でなくなった場合には支援を終了します（2 年次以降、年度始めに家庭環境の現況確認を行う）。

◆ 国の「高等教育の修学支援新制度」 給付型奨学金・授業料等減免（多子世帯への支援を含む）

国の「高等教育の修学支援新制度」について、本学は対象校として認定されています。

2027年度の詳細は、本学や文部科学省のホームページをご確認ください。

進学する前年に予約できる場合もあります。詳細は在学している学校にお問い合わせください。

採用区分	① 給付型奨学金（原則返還が不要な奨学金）		② 授業料等の減免（授業料と入学金の免除または減免）	
	年間給付額		年間減免の上限額	
	自宅通学	自宅外通学	入学科	授業料
第Ⅰ区分	459,600円（510,000円）	909,600円	満額[本学の場合 80,000円]	700,000円
第Ⅱ区分	307,200円（340,800円）	607,200円	入学科の3分の2	授業料の3分の2
第Ⅲ区分	153,600円（170,400円）	303,600円	入学科の3分の1	授業料の3分の1
第Ⅳ区分（理工農系）※	—	—	入学科の3分の1	授業料の3分の1
第Ⅰ区分（多子世帯）	459,600円（510,000円）	909,600円	満額[本学の場合 80,000円]	700,000円
第Ⅱ区分（多子世帯）	307,200円（340,800円）	607,200円	満額[本学の場合 80,000円]	700,000円
第Ⅲ区分（多子世帯）	153,600円（170,400円）	303,600円	満額[本学の場合 80,000円]	700,000円
第Ⅳ区分（多子世帯）	115,200円（128,400円）	228,000円	満額[本学の場合 80,000円]	700,000円
多子世帯	—	—	満額[本学の場合 80,000円]	700,000円

※ 第Ⅳ区分（理工農系）は本学の場合、理工学部（生物科学科・情報科学科・建築学科）の3学科に進学する場合のみ対象。

〈①給付型奨学金〉

● カッコ内の金額は、生活保護を受けている生計維持者と同居している人および社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する人が対象。

〈②授業料と入学金の免除または減免〉

● 年間授業料が70万円を超える場合、第Ⅱ区分では466,700円、第Ⅲ区分および第Ⅳ区分（理工農系）では233,400円が減免の上限金額となります。

● 「入学科」「授業料」とは別に徴収する施設設備費・諸費・実習費等は含みません。

● 減免額を除いた授業料等（差額分）は指定期日までに納入してください。

● 本学独自の奨学生制度や特待生制度に選ばれたものは減額された金額から算定されます。

◆ 日本学生支援機構奨学金

代表的な奨学金として『日本学生支援機構奨学金』を取り扱っています。

進学する前年に予約できる場合もあります。詳細は在学している学校にお問い合わせください。

■ 貸与奨学金

種類	基準等	金額（月額）	募集時期	返還
第一種 （無利息）	（学力基準） ① 高等学校または専修学校高等課程の成績3.5以上を満たすこと。 ② 上記の基準を満たさない場合であっても、生計維持者の貸与額算定基準額が0円である者、生活保護受給世帯の者または社会的養護を必要とする者（児童養護施設等入所者、里親による養育を受けている者等）であって、次のアまたはイのいずれかに該当する者。 ア 入学者選抜試験の成績が入学者の上位2分の1の範囲に属すること。 イ 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること。 ③ 高等学校卒業程度認定試験合格者。	●大学（2026年度入学生） 自宅：20,000円・30,000円・40,000円・54,000円 から選択 自宅外：20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・64,000円 から選択	4月～ ・ 10月～	貸与された金額を所定の期間内に、月賦、月賦・半年賦併用のいずれかで必ず返還しなければなりません。
第二種 （有利子、上限年3%）	（学力基準） ① 出身学校または在籍する学校における成績が平均水準以上と認められること。 ② 特定の分野で特に優れた資質能力を有すると認められること。 ③ 学修に意欲があり学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。 ④ 高等学校卒業程度認定試験合格者で、上記①～③のいずれかに準ずると認められること。	20,000円～120,000円（1万円単位）・140,000円（薬学部のみ）から選択		

※ 給付型奨学金、授業料減免と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合は、併給調整として貸与を受けられる月額が制限されます。

■ その他の奨学金制度

日本学生支援機構以外にも、地方公共団体および民間育英団体等が扱う奨学生制度もありますが、その目的や方針によって内容が異なります。これらの奨学金に関しては本学学生課 [電話：082-878-8561（直通）] お問い合わせください。